

## 町立幼稚園のあり方について答申

### 第5回益城町立幼稚園のあり方検討委員会、答申

益城町立幼稚園及び保育所のあり方検討委員会は、7月29日に開催した第5回委員会で審議結果をまとめ、8月2日、町に答申しました。

答申内容は、現在2園ある町立幼稚園を統合し、**建築年を踏まえ第二幼稚園を廃園する**というもの。今吉光弘いまよしみつひろ会長は答申とともに、在園児の急激な環境の変化に対し十分に配慮するなど7つの附帯意見を提言しました。

町は、答申書の内容を踏まえて方針を決定し、秋ごろに在園児の保護者説明会を開催する予定です。



西村町長に答申する今吉会長



答申書を西村町長に手渡す吉村会長

## 人権意識の浸透を目指して

### 「益城町人権教育・啓発基本計画」(案)の答申

町人権擁護に関する審議会よしむらたけふみ(吉村建文会長)は、「益城町人権教育・啓発基本計画」(案)を町に答申しました。

15人で構成する同審議会では、町の今後の人権教育・啓発の基本となる計画案を策定するという重要性から、全5回の審議会を実施。活発な意見交換を行い、町民にとって分かりやすいように重要な人権課題を15項目に分け、それぞれ今後の施策の方針を記載しました。

町は、答申された案を基に計画を策定し、町ホームページに掲載するとともに、概要版を全世帯に配布します。

## 「元気を与える演奏」で最高の栄誉

### 木山中吹奏楽部が県吹奏楽コンクールで金賞を受賞

木山中吹奏楽部が、熊本県立劇場(熊本市)で7月28日に開催された第66回熊本県吹奏楽コンクール中学校Bパート(15人以内)において、金賞を受賞しました。

コロナ禍で全部員そろっての練習があまりできなかった中でも、「聴いてくださる方々に元気と感動を与えたい」という部員一同の思いを込めた演奏が、見事に最高賞を射止めました。

なお、木山中吹奏楽部は、7月31日に行われた南九州小編成吹奏楽コンテストの代表選考会において、県代表に選出されており、iichiko グランシアタ(大分市)で8月11日に開催された同コンテストに出場。銀賞を受賞しました。



写真説明／**1**木山中吹奏楽部員／**2**南九州小編成吹奏楽コンテストに向けて練習／**3**県コンクール金賞のトロフィー